

<ジャーナルの趣旨>

Sports Science in Elite Athlete Support (以下「SSEAS」) は、エリートアスリートの競技力向上への医学的貢献を目指す研究雑誌です。その内容には、強化現場に直結する応用的・実践的なものから、将来活用が見込まれる基礎的なものまでが含まれます。さらに、エリート競技者のような特異的な対象者に焦点を当てた実践研究やその特性を探究する研究、医学サポートに関する事例・症例の報告も扱います。

<投稿要項>

1. 投稿資格

スポーツの国際競技力向上に資する研究や支援を行っている者とします。

2. 投稿内容

原稿の種類は総説、原著論文、事例・症例報告、短報の4つです。原稿は和文もしくは英文とします。論文の容量は短報を除き、図表を含め、原則刷り上がり10ページ以内(1ページ1,760字相当)とします。

A) 総説：特定の研究領域の知見を体系的にまとめたもの。

B) 原著論文：原著論文には、従来の理論的知識から課題を抽出して実験、調査、観察等によって検証する研究、実践場面から得られたデータ(事例)を手掛かりとして体系的知識の理解を深めようとする実践研究、エリート競技者等を対象として得られたデータを整理してその特性(競技特性、競技水準間比較、世代間比較など)について検討する研究が含まれます。

C) 事例・症例報告：医学サポート場面における活動事例(もたらされた効果や変化の記述を含む)や逸脱事例(症例)に関するレポートや資料

D) 短報：図表を含め刷り上がり2ページ以内の報告。短報には、和文・英文要旨は必要ありません。

3. 採否

複数の査読者の意見を参考にして、編集委員会において原稿の採否を決定し、掲載は原則として採択順とします。なお、採択の要件は以下の通りです。

A) すべての原稿に共通の要件

- 1) 文章および図表が整然としており、ケアレスミスがない
- 2) 論の展開に矛盾や飛躍がない
- 3) 目的に合った分析・検討を行っている

4) 被験者や被験動物を取り扱う場合に倫理的配慮が適切に行われている

B) 総説および原著論文で満たすべき要件

- 1) 新規性（総説の場合は総説としての新規性）がある
- 2) 得られた知見が将来エリートスポーツに直接的もしくは間接的に貢献する可能性を有する

C) 事例・症例報告および短報で満たすべき要件

- 1) エリートスポーツの実践において参考になる内容が含まれている

4. 再投稿

判定が「再修正」だった場合には、8週間以内に回答文書（書式自由）を添えて再提出して下さい。ただし、「C：掲載不可」と判定した査読者の指摘に対する回答および修正は必要ありません。期限を越えて再提出された場合には新たに投稿された論文として受け付けます。

5. 校正

英文校正は必要に応じて投稿前に著者の負担で行ってください。また採択後の校正は、編集事務局より連絡された期日内で著者に行っていただきます。

6. 掲載

掲載後の著作権は国立スポーツ科学センターに帰属します。掲載料は国立スポーツ科学センターが負担します。別刷料は著者負担とします。

7. 原稿送付

原稿を下記担当にメールで送付してください。また、採用が決定次第、完成原稿をメールでお送り下さい。

※原稿送付先、問い合わせ先
国立スポーツ科学センター 研究・支援協力課（SSEAS 担当）
research-01@jpnsport.go.jp

8. 掲載方法

掲載を許可された原稿については、査読終了後インターネット上(国立スポーツ科学センターホームページ上)にて公開し、適宜冊子体の発行を行います。

<執筆要項>

1. 言語・用紙

言語は、日本語または英語に限ります。原稿を作成する用紙は A4 版縦とし、上下左右 3cm の余白を設けてください。下段にページ番号を入れて下さい。原稿は、刷り上がり 10 ページ以内を原則とします。

2. 書式

和文、英文ともに、11 ポイントの活字で、ダブルスペースで印字してください。

3. 文体

新仮名遣い、横書き、である調を基本とし、当用漢字を用いてください。外国人名は原語とし、外来語の一般化しているものはカタカナとします。

4. 項目分け

大項目より小項目への順序は次のとおりとします。

I., II., ……., 1., 2., ……., 1), 2), ……., a), b), …….

5. 単位及び単位記号

原則として国際単位制度 (SI) に従いますが、当該領域で慣用されているものはこの限りではありません。

6. 原稿の形式

A) 表紙 (1 枚目)

- 1) 表題 (英文タイトル (本文が英文の場合は和文タイトル) も付けてください)
- 2) ランニングタイトル (本文が和文の場合 20 字以内, 英文の場合 40 字以内)
- 3) 著者名
- 4) 所属機関、住所、TEL/FAX、メールアドレス
- 5) 原稿の種類 (総説、原著論文、事例・症例報告、短報から選択)
- 6) 原稿用紙枚数(表紙は除く)
- 7) 図表の枚数
- 8) 別刷希望部数
- 9) その他編集委員会への要望事項や注意書き

B) 英文要旨 (Abstract ; 2 枚目) : 研究目的、方法、結果、結論などを含めて 300 語以内で記載してください。ただし、短報の場合は不要です。

C) キーワード : 5 つ以内の英文キーワードとそれに対応する和文キーワードを記載して下さい。

D) 本文 : 和文または英文で記載して下さい。

E) 図表：説明は和文または英文で適切な題目をつけ、それに続いて図表の内容が理解できる説明を和文または英文で記載して下さい。挿入場所を本文欄外に赤字で指定して下さい。

F) 文献：文献の引用の仕方は、本文中に番号（例；1)）を付し、文献リストは以下のよう
にしてください。なお、文献は著者名をアルファベット順にし、本文中の番号と照合
させてください。雑誌名の省略は欧文誌の場合は「**List of Journals Indexed in Index
Medicus**」（最新号）、和文誌の場合は「医学中央雑誌・収録雑誌略名表」（最新号）に
準拠するものとします。

1) 雑誌の場合

著者名．論文名．雑誌名，巻数：初頁-終頁，発行年．

2) 単行本の場合

著者または編者名．書名．版数，章名，発行所名，発行地，発行年，初頁-終頁．